

2024 年 9 月 6 日

通貨ニュース

マレーシア：9 月金融政策会合～現状維持、外部環境の変化が今後材料となるか

マレーシア中銀(BNM)は 5 日の金融政策委員会(MPC)で、政策金利を従来の 3.00%に据え置いた。政策金利の現状維持は 23 年 7 月以降、8 会合連続での決定となった(図表 1)。ブルームバーグの事前予想では現状維持の予想が優勢だった。

声明文ではマレーシア経済について前向きな見通しが目立った。堅調な個人消費、労働市場の回復、民間・政府における投資の活性化、貿易取引の持ち直し、観光業の本格化など前回会合時の景気押し上げ要因が今後もマレーシア経済を支えていくことを指摘し、通年の実質 GDP 成長率も前年比+5.0%に近づくとの見解を示した。

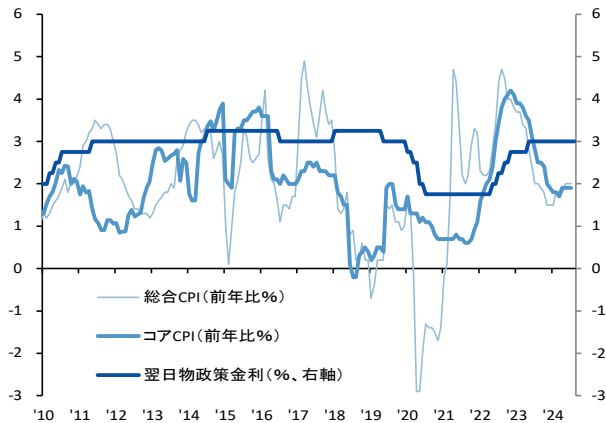
物価動向に関して、7 月消費者物価指数(CPI)は前年比+2.0%、生鮮食品と政府による価格統制品を除くコアベースも同+1.9%と概ね安定的に推移。しかし、6 月実施の補助金制度の変更につきディーゼル燃料の価格上昇が懸念されていたものの、今のところ物価動向の大勢には変化がない。BNM は政府の政策にも影響を受けるとした上で、年間のコアインフレの見通しの上限を+3.0%としたが、24 年に入り+2%近辺での物価上昇が定着しており、データを見る限りでは金融政策の検討に至る材料は見当たらない状況だ。

かかる中、BNM は政策金利を据え置いたが、この決定について、来年に向けてインフレと成長の軌道を評価するために現在の動向を引き続き注視し、物価安定と持続可能な経済成長を目指すとした。堅調な国内経済の下で、直近 1 年にかけては輸入の騰勢も強まっており、今回の据え置きは MYR を安定化させる指針に合致していると思われる(図表 3)。片や、国内経済・物価の動きは安定的である一方で、世界経済の減速懸念がじりじりと高まっている。外需部門の景気鈍化をきっかけに BNM が今後予防的な金融緩和に動く可能性も否定は出来ないため、米国を中心に雇用やインフレの状況にも気を配りたい。

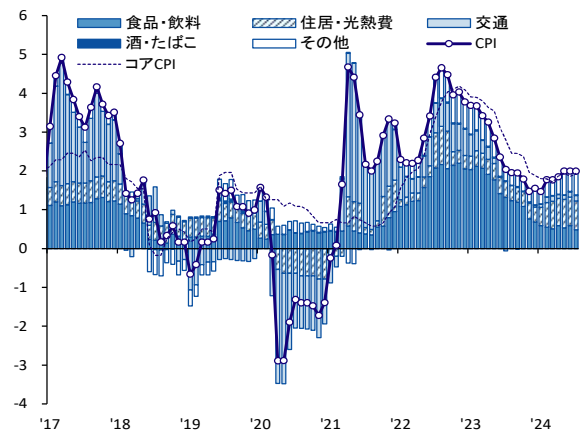
足許の MYR 相場について、一時 4.31 台を記録するなど、約 1 年半ぶりの高値水準を推移しているが、MYR の持ち直しも次第に一段落すると予想する(図表 4)。MYR 堅調の背景には国内要因もあると思われるが、大部分はドルの軟化に起因している印象だ。9 月 FOMC を前に既に米国の利下げは織り込まれており、これ以上の調整には米国経済に対する一層の悲観やそれに付随した大幅利下げの実施など、今まで以上の FRB のハト派化が必要となると思われる。また、仮にそうなった場合においても、金融市場は相応にリスクオフに傾くはずで、MYR をはじめとする新興国通貨が積極的に選好される展開にはなりにくいと予想される。また、MYR の需給面も改善傾向が続いているが、そうした動きが顕在化すればコロナ禍以降、安定的に推移してきた対内証券投資の動向にも動きが出てくるかもしれない(図表 4)。

金融市場部
シニアマーケット・エコノミスト
堀 堯大
03-3242-7065
takahiro.hori@mizuho-bk.co.jp

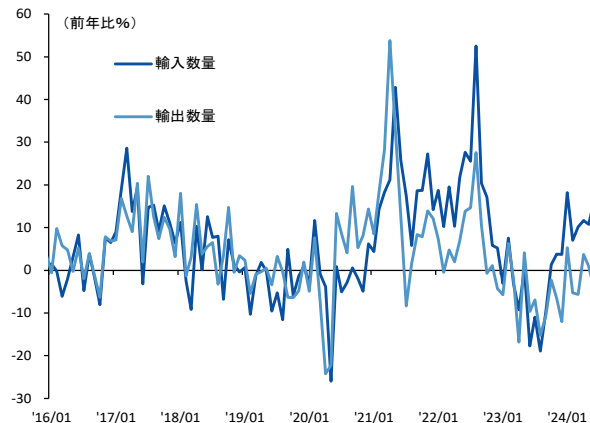
7 月以降の MYR 相場が売られすぎた反動であったとすれば、逆の動きも想定しておくべきであり、これは米国経済への先行き懸念が後退したことがきっかけになることも考えられる。米国経済が軟着陸し、利下げ局面に入ること前提とすれば、25 年以降は MYR の主戦場が MYR 高方向に動くと考えているものの、直近の金融市場はやや神経質となっており、9 月 FOMC 前後にかけては上下に幅を持った動きにも備えたい。

図表 1: 政策金利とインフレ率


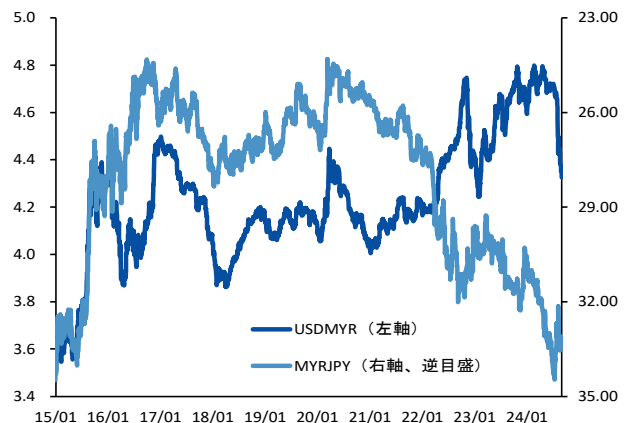
出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

図表 2: CPI の動向 (前年比%, %ポイント)


出所: CEIC、みずほ銀行

図表 3: 輸出数量と輸入数量


出所: CEIC、みずほ銀行

図表 4: MYR 相場の動向


出所: ブルームバーグ、みずほ銀行

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。